

住宅団地発祥のまち



住宅団地発祥の地の碑



譚訪神社



高津比咩神社

住宅団地発祥の地の碑

八千代台団地は、公営事業として全国で初めて造られた住宅団地です。昭和28年(1953)に設立された千葉県住宅協会(現千葉県住宅供給公社)の初事業で、昭和30年から分譲されました。この碑は昭和40年に建てられました。

高津比咩神社

祭神はタギツヒメノミコトなどです。県指定無形民俗文化財「下総三山の七年祭り」に娘役で参加します。毎年1月20日には市指定無形民俗文化財「高津のハツカビシャ」が行われます。

高津山観音寺

曹洞宗寺院で、本尊は木造十一面観音坐像です。入口に天保2年(1831)の戒壇石、本殿脇に延宝2年(1674)の十九夜塔など、南側の高台に支配者間宮土信の墓とその顕彰碑、関東大震災時に犠牲となった朝鮮人の慰霊碑と韓国式鐘楼など多くの歴史的資料があります。

譚訪神社

高津新田の産土で、祭神はタケミナカタノカミです。毎年2月11日には、市指定無形民俗文化財である「高津新田のカラスビシャ」が行われます。富士塚などもあります。

高秀霊神社

江戸時代に高津を支配したのは旗本の間宮氏です。二代目の正秀は、大坂夏の陣で討死し、観音寺に埋葬されたと伝わります。その100年後の正徳4年(1714)に正秀を祀るこの神社が造られました。現在は鳥居と手洗石、石碑のみが残ります。

消防署内富士塚と庚申塔

消防本部の建物の北東にある小山は、富士塚です。頂上に嘉永7年(1854)の仙元宮と万延元年(1860)の足尾山大権現の石塔があります。本部の南には鳥居があり、庚申塔が2基立っていて、延宝2年(1674)と昭和8年(1933)のものです。



高秀霊神社の碑



高津山観音寺



消防署内富士塚の石塔

八千代台・高津・大和田新田下区と郷土博物館

郷土博物館の展示

常設展示は、「新川流域の自然と人々とのかかわりの変遷」をメインテーマに、考古・歴史・民俗・自然・産業を含めた総合的な資料を、現代から過去に遡る『倒叙法』で紹介しています。八千代台・高津・大和田新田下区については、「八千代台団地」、「高津団地」、「住宅団地発祥の地の碑」、「高津公民館まつり」、「高津地区のツジギリしめなわ注連縄」、「高津のハツカビシャの的と弓矢」、「高津新田のカラスビシャ」のほか高津新田に関する古文書や高津新山遺跡、内込遺跡の考古資料などを展示しています。

地区内の社会教育施設など

八千代台公民館

〒276-0034 八千代台西1-8 Tel 047-483-5553 Fax 047-486-9743
開館時間 午前9時～午後9時
休館日 毎月第3日曜日、12月27日～1月4日

八千代台東南公民館

〒276-0033 八千代台南1-11-6 Tel 047-485-4811 Fax 047-485-7398
開館時間 午前9時～午後9時
休館日 毎月第3日曜日、12月27日～1月4日

高津公民館

〒276-0036 高津832-1 Tel 047-450-0353 Fax 047-459-8645
開館時間 午前9時～午後5時
休館日 毎月第3日曜日、祝日、12月27日～1月4日

八千代台図書館

〒276-0031 八千代台北6-7-6 Tel 047-482-0912 Fax 047-486-6157
開館時間 火・水・土・日・祝日は午前9時～午後5時
木・金は午後7時まで(児童室は午後5時まで)
休館日 月曜日(祝日の場合は翌平日)、月末日(土・日・月曜日、祝日にあたる場合は前の平日)、12月29日～1月4日、特別整理期間

八千代市立郷土博物館

〒276-0028 千葉県八千代市村上1170-2
Tel 047-484-9011 Fax 047-482-9041
開館時間:午前9時～午後4時30分
休館日:月曜日(但し祝日の場合は開館、翌平日休館)、12月26日～1月4日



平成30年度 文化庁 地域の美術館・歴史博物館を中核としたクラスター形成事業



八千代台・高津・大和田新田下区



八千代市立郷土博物館

